

春

あけましておめでとござい
ます。謹んで新年のお喜び
を申し上げますとともに、日
頃より市政の推進にご理解ご
協力を賜り深く感謝申し上げ
ます。

さて、令和2年初頭から翻
弄された新型コロナウイ
ルス感染症の法的位置付けが、
昨年5月8日季節性インフル
エンザと同等の「第5類」に
移行され、新たな日常の構築
が進んだ一年でありました。
市内では、4年ぶりの「市民
祭り」や「敬老会」の開催の
ほか、様々な会合や顔を合わ
せての各種行事が徐々に再開
され、多くの場面で市民の皆
さまの笑顔を見ることが増
え、ようやく正常な日常を
取り戻しつつあります。

昨年を振り返りますと、米
大リーグの大谷翔平選手を主
軸としたWBC侍ジャパンの
14年ぶり3度目の優勝のほ
か、世界陸上選手権・女子や
り投げにおいては、北海道出
身の北口榛花選手が、金メダ
ルを獲得するなど、スポーツ
界において日本の若者が世界

を驚かせる活躍が続き、感動
と勇気を与えてくれました。

一方、いまだ続くロシアの
ウクライナ侵攻や、昨年10月
には中東でも軍事衝突が起こ
るなど、世界経済の情勢は不
安定な状況が続いており、地
域経済はもとより私たちの生
活にもその影響が及んでおり、
市民の皆さまの家計への負担
や生活を守るため、国や北海
道の支援に加え市の独自事業
として商品券発行や事業者支
援など経済的負担軽減策とす
る支援事業を実施してまいり
ました。

また、かねてから多くの市
民の皆さま方や子どもたちが
らの要望が多く寄せられてい
た買い物対策について、昨年
4月、公設民営方式によるス
ーパーが文珠地区にオープン
し、同時に高齢者の移動の利
便性を高めるため、高齢者の
外出支援として路線バス・タ
クシーの運賃の一部を支援す
る実証実験にも取り組み、多
くのかたがたから継続してほ
しいとの声が寄せられたこと
から、本年4月から本格的な

実施へとつなげるなど、市民
の皆さまの日常生活の安定を
第一として、引き続き全力で
取り組むこととしております。
本年度は、「市民主役のまち
づくり」をさらに推し進める
ため、「まちづくり懇談会」を
はじめて開催し、歌志内の将
来あるべき姿や今後のまちづ
くりについて、市民の皆さま
と膝を交え車座になって意
見交換を行うことができました。
本年いよいよ、子どもの居
場所や、多世代の市民が集う
交流拠点として「児童センタ
ー等一元化施設」の整備事業
に着手いたします。人口減少
や少子高齢化に歯止めはかか
っておりませんが、今住んで
いる市民一人ひとりが幸せと
感じられる、小さくとも笑顔
があふれるまちの創出を目指
す起爆となる施設として期待
しております。

また、現在、進めておりま
す「歌志内市総合計画 後期
基本計画」並びに「第2期歌
志内市まち・ひと・しごと創
生総合戦略」に掲げる目標を
達成するため、各種施策を推

進し、「歌志内／夢・まち未来
会議」や「若手の市職員」か
らの新たな視点や発想など幅
広い意見をいただき、従来の
考えに拘泥せず、議論を深め
てまいります。

本年も、引き続き市民の皆
さまの命と健康を守りながら
地域の安全安心の確保に努め
るとともに、「市民が主役のま
ちづくり」「誰もが住みたいま
ち、次世代に誇れるまち」の
実現に全力で取り組んでまい
りますので、引き続き市政に
対するご理解とご協力をお願
い申し上げますとともに、新
しい年が皆さまにとって実り
多き素晴らしい年となります
よう心からお祈り申し上げます。
年頭のご挨拶とさせていただきます。



歌志内市長
柴田 一孔
しは た かず のり

あ い さ つ

迎



新年あけましておめでとう
ございます。

市民の皆さまにおかれましては、令和6年の新春を健やかに迎えられましたことと議員一同心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、市議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆さまには、日ごろから議会運営や議会活動に対し、温かいご支援ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症のまん延により、日本はもとより、世界的に翻弄され、多くの社会・経済活動などが停滞し、市民の皆さまにも日常生活に様々な制限がなされていきましたが、5月8日に季節性インフルエンザと同じ感染症法に規定される「5類感染症」に移行し、外出自粛の要請などもなくなり、感染対策は個人や事業者などの判断に委ねられるようになり、少しずつではありますが、日常が戻ってきたように感じます。

昨年を振り返りますと、旧文珠会館跡地に市が建築した複合商業施設内に、歌志内市にとつては、14年ぶりとなる、スーパーが4月15日開店いたしました。地域交流スペースが併設されており、コミュニティの場として利用している光景も見られます。

また、4月23日に市議会議員選挙が執行され、平成19年以降、16年ぶりの投票による選挙となりました。縦に長い市内を、7日間にわたり選挙カーで遊説をさせていただきましたことを心より感謝申し上げます。

5月から新体制での市議会となり、コロナ禍で開催できなかった議会報告会（意見交換会）を開催いたしました。新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザなどの対策として、3会場での開催となりましたが、議会や歌志内のまちづくり等に対してのご意見や・ご提言など貴重なお声を聞くことができました。ありがとうございました。
8月19日、4年ぶりの開催

となった、本町地区納涼盆踊りでは、実行委員会の皆さまと一緒に、議員一同お手伝いをさせていただきました。

この場でも、貴重なご意見等をお聞きすることができ、市民の皆さまのパワーを肌で感じることができました。

現在本市では、東光児童館、神威児童センター・学童保育室、市民体育館の代替機能や図書館機能などをあわせ持つ施設（一元化施設）を歌志内学園敷地内に整備し、幼児から高齢者までが集い、子育て支援や市民交流の拠点となる施設整備をめざしております。広報紙で概要について掲載しておりますのでご存じの方もいらっしやると思います。

認定こども園「あおぞら」の発表会に参加させていただきました。子どもたちの純真無垢な姿に感動いたしました。

子どもたちが健やかに過ごし、歌志内で暮らす全ての市民が集い、交流することができ、施設となるように、市民の皆さまのご意見を聞き、しっかりとした議論を進めてい

かなければならないと考えております。

市民の皆さまが安心して暮らし続けることができるまちづくりに向け、議会が果たすべき役割と責務を自覚し、活発でわかりやすい身近な存在の市議会を目指し、全力で取り組んでまいります。

市民の皆さまには、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、本年が皆さまにとりまして、健やかで幸多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

新年のご

歌志内市議会議員
本^{ほん}田^だ加^か津^つ子^こ





今年の干支は

辰



あけましておめでとうございます。
 令和6年の干支「辰」年生まれの皆さんにご登場
 いただき、新しい年の抱負などを伺いました。
 今年も健康に気をつけて、笑顔あふれる一年にし
 ましょう！

▶左から、水戸秀悟さん、田村和奏さん、徳永大夢さん、
 清水野屈咲さん、熊谷梨々花さん（平成24年生）



歌志内学園の辰年生まれ5人（5・6年生）の皆さんがお話しを聞かせてくれました。

熊谷さんの昨年の思い出は、5年生に学年があがったことで委員会活動と部活動が始まり、ソフトテニスと文化委員会にチャレンジするなど、新しい体験がたくさんできたとのことで、実りある1年間だったようです。

趣味は温泉に浸かること、得意科目は図工ですと教えてくれた水戸さんは、作品・アートを作るのが好きで、粘土を使った作品作りを特に頑張った1年だったとのこと。

清水野さんはやってみたいことについて「次の学年では修学旅行があるので、違う地方のことを旅行先で直接体験したり学んでみたいです」と行ったことのない地域への関心を話して

くれました。

田村さんは「中学生になると中体連が始まるのでそれまでにソフトテニスの練習をたくさん頑張りたい」とシングルスとダブルス共に勝ちたいという勝利に向けての強い意気込みを話してくれました。

徳永さんは「しっかり先生の話しを聞き、社会と英語の勉強を頑張りたいです」と担任の先生の前で勉強への頑張りを誓っていました。

最後に来年の抱負を伺ったところ、口をそろえて次の学年では新しい科目や今現在の苦手な科目の克服など「勉強を頑張る1年にしたいです」と授業への意気込みを話してくれました。

皆さんの新しい1年が良い年になるよう、応援しています！



あきもと な お えん
▲秋元奈緒さん(昭和63年生)と長男の縁くん

中村にお住まいで認定こども園あおぞらに勤務している秋元さんにお話を伺いました。

昨年、ご長男が生まれ、2人の子育てに奮闘する日々だったと語る秋元さん。そんな中でも、長女のいとちゃんが習っているダンスの技術向上のため「私が一生懸命ユーチューブのダンス動画を見て、ダンスを覚えていかに教えています」と親子でダンスに励んでいます。

今年の抱負について「家族みんなが健康に過ごせるよう、健康管理に気をつけたいです。今は育児休暇中で、体力に自信がなくなっている気がします…6月に職場復帰する予定ですが、それまでにこども園のみんなについていけるよう、コツコツ筋力トレーニングしながら復帰の準備をしていきたいです」と意欲的な秋元さんです。

東光にお住まいで特別養護老人ホームしらかば荘に勤務している村上さんにお話を伺いました。

昨年一番の出来事は、11月にご長男が九州に引っ越されたこと。「寂しくなりますが、九州に会いに行くためにお金を貯める目標ができ、さらに労働意欲がわきます！」と前向きです。

今年は、この春で子育ても区切りがつくとのこと、ご主人と道の駅巡りをすることや、しばらくお休みしていたスノーボードも再開してみようか迷っています。「何年も乗っていないし、体力も落ちているので、徐々に運動してから再開するかを決めたいと思います。いずれにしても一番願うのは今年1年、家族が病気やけがをしないことです」と笑顔で話してくれました。



むらかみ とも こ
▲村上智子さん(昭和51年生)

養護老人ホーム「楽生園」から、佐藤さんと田邊さんにお話しを伺いました。

佐藤さんはパークゴルフを楽しみ、田邊さんは大好きなお花を見ながらの散歩を楽しんで過ごした1年だったとのこと。

「現役時代にゴルフ場を歩き回って鍛えた足腰を武器にパークゴルフを楽しんでいました」と昨年を振り返る佐藤さんは「ゆっくりとパークゴルフを楽しみつつ難易度の高いホールインワンを目指したいです」と話してくれました。

「昨年は悲しいニュースが多く、胸を痛めた日もありました」と総括した田邊さんは、「今は人生100年時代。金さん銀さんのように100歳を目標に、娘たちや若い世代の未来が平和であることを祈りつつ、元気に見届けたいです」とこれからの抱負と希望を語ってくれました。



さとうしやうじ たなべせつこ
▲左から佐藤昭次さん(昭和3年生)、田邊節子さん(昭和15年生)

歌志内学園生徒と市長が語る会

12月13日、歌志内学園（^{とがしたかゆき}富樫孝行校長）の9年生（11人）が市長に提案や提言をする「生徒と市長が語る会」を市議会議場（市役所4階）で開催しました。

語る会は、^{よねがわりいこ}米川理依子さん、^{かわのじゅりあ}川野珠莉杏さんの司会進行により、「ふるさと歌志内の将来～歌志内の活性化～」を活動テーマに、自分の考えをまとめひとりずつ発表しました。

〈企画広報グループ〉



生徒による趣旨説明

私たちは「ふるさと歌志内の将来～歌志内の活性化～」をテーマとし、歌志内を盛り上げるための方策を考えました。

今日の会に向けて、『企画実現のために必要な資金』『企画実現におけるメリットとデメリット』『他市町村の取り組み』など、より具体性を持たせた方策を話し合い、準備してきました。

実現するには難しい条件もあるかもしれませんが、歌志内が盛り上がり、住みやすいまちになるための方策について、私たちの提案が一つでも多くこれからの市政に生かされたいです。

提案は、

- ① 歌志内の広報活動
- ② 歌志内の自然活用
- ③ チロルの湯の活性化
- ④ 道の駅・かもい岳リニューアル計画案

の4つがあり、グループごとに提案します。どうぞよろしくお願ひします。

歌志内の広報活動

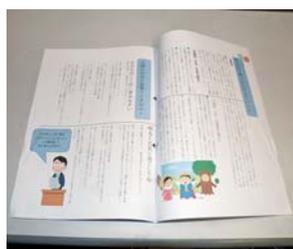
新しい広報誌を使った情報の発信を提案します。それは、中空知の6市町に密着した生活情報誌「SORA」のような広報誌を作ることです。

提案の経緯としては、「SORA」のような広報誌を作ると市民しか知らない魅力を発信でき、最終的に市の活性化につながるのでは、というのが私たちの予想です。市の現状では、注意喚起や市外の人には必要ないことが書かれています。このことによりあまり歌志内を知られていないのかなと思いましたが、今回私たちが作った新しい広報誌「うたしなを魅る」の特徴は市外の人にとってあまり活用できないお知らせや、〇〇に注意などと言った必要のない情報などを削ぎ、街や学校の様子、出来事に焦点を当てるということです。特に歌志内の街や学校の出来事などを市外の人に向けて見てもらうのが目標です。

この提案の根拠は2つあり、

1つ目は街や学校に焦点を置き、市外の人が活用しにくい情報を削ぐことによって市外の人が見やすく感じるのでは無いかという点です。2つ目1冊当たりのページ数が減るので市内の人にも見やすく、わかりやすく、学校の様子をくわしく知ってもらえるという点です。

次に「歌志内を魅る」を作成・配布することによって、編集者が広報誌完成の際に達成感を味わうことができ、次のやる気にもつながります。



▲生徒が作成した広報誌「歌志内を魅る」

歌志内の自然活用

僕たちのグループは空地を利用したキャンプ場設計計画を立てました。歌志内の自然を利用し、自然と共に過ごせる場所を作ることで、歌志内の人気度を解決する提案です。

キャンプの他、BBQやピクニックなどもでき、気軽に遊べて歌志内の自然とのひとときを過ごすことができる場所をつくるのはどうでしょうか。歌志内には市営野球場や廃校など、多くの未活用の空き地があるので、これらを改修する「空地を利用したキャンプ場の設計計画」を考えました。

まず始めに市営野球場についてです。市営野球場は野球場だったこともあり平地でわざわざ整地する必要がなく、木々に囲まれているため自然の中にいるのを感じられます。しかし、水道管をつなげるのが難しいという問題点があります。改修に必要な費用を計算したところ、水道管代は200万円程度、芝刈りは約

24万円、公衆トイレの設置は50万円から150万円程度、看板は50万円程度を想定し、合計424万円程度を見込みました。

次に中央小学校についてです。校舎が建つほどの広大な土地や木々の隙間から見える歌志内の景色がとても良いですが、近くに崖があることや地盤が不安定など危険な場所があるという問題点があります。改修に必要な費用を計算したところ、水道管代は200万円程度、擁壁は3600万円程度、ボーリング調査は20万円から30万円程度で、看板は50万円程度を想定し、合計3880万円程度を見込みました。

続いて旧歌志内小学校のグラウンドについてです。数年前まで使われていたこともあり、水道の整備が不必要ですが、学校のグラウンドなので景色があまり良くないという問題点があります。改修に必要な費用を計算したところ、芝刈りは30万円から50万円、看板は50万円程度で、合計1

00万円程度を見込みました。利点や欠点問題点、費用の比較は以上のようになっています。景観を重視するのであれば市営野球場、低予算であれば旧歌志内小学校のグラウンドの改修が良いと思います。キャンプ場を作れば、歌志内の人だけでなく、市外の人にも来るようになり、活性化してより良い街になると思いますので、ぜひご検討をお願いします。



チロルの湯の活性化

チロルの湯の改造を提案します。チロルの湯の源泉は市民ならみんなが知っているほ

どとても質が良いことに加え、歌志内学園の9年生にアンケートをとったところ、全員がチロルの湯に行ったことがありと答えたことから、歌志内の子どもたちはよくチロルの湯に訪れていることがわかります。提案に向けて、チロルの湯に何があるかより魅力的かを「温泉卵の販売」「足湯スペースの確保」「なんご自販機の設置」から選んでもらう方式でアンケートをとったところ、温泉卵と回答した人が6人、足湯スペースと回答した人が10人、なんご自販機と回答した人が8人でした。その他の意見では、ドクターフイツシュ、ゲームセンターの設置という意見があげられました。

これらをもとに、1つ目の具体案として足湯を作ること提案します。生徒や先生方にアンケートをとったところどちらも足湯スペースがあると魅力的という声がたくさんあったからです。

2つ目の具体案は、温泉卵を作ることです。できた温泉

たまごはレストランの料理で出したり、販売したりすると良いと私たちは考えました。3つ目の具体案は、なんご自販機を設置することです。生徒、先生方ともに足湯スペースの次に、あると魅力的と回答していました。歌志内には今、1つなんご自販機がありますが、チロルの湯や道の駅にあるのもっと栄えるのではないかと思います。

以上のことから、チロルの湯を改造することやSNSなどを使得歌志内にあるものをさらに有名にすることで歌志内の活性化につながると考えました。



道の駅・かもい岳のリニューアル計画案

道の駅とかもい岳のリニューアル計画案を作りました。

道の駅は車通りの多い道の近くにあるため、リニューアルをすることで歌志内に来てくれる人が増えるのではないのでしょうか。リニューアルの案として、スターバックスコーヒーの誘致とフードコートの建設を提案します。スターバックスコーヒーは若者を中心に老若男女に人気で、期間限定の商品を扱っているのでリピーターが多いですが、空知地方には1件もありません。スターバックスコーヒーは人口が多くなければ誘致するのは難しいと言われていますが、人口が少なくても営業できている例もあります。

それはスターバックスコーヒー北見店です。当時オホーツク地方には0件でしたが、令和2年に北見市の高校生5人が誘致しました。現在も経営できているのは、北見市の周辺の人も利用するためです。

空知地方とオホーツク地方の人口の差は少なく、人口密度は空知地方の方が高いので、歌志内市はスターバックスコーヒーを経営することができるとも思いません。

次にフードコートの建設を提案します。今、歌志内には飲食店が数店舗しかありません。道の駅の中にフードコートの建設を提案する理由は、せっかくダンパーの運転手やキャンピングカーを使う人たちが休憩などで立ち寄っても、取り扱っているものが少ないことから、来てくださった方に満足してもらえようようにこの提案をしました。フードコートのメニューには、歌志内の郷土料理である名物のナンコを使った「ナンコラーメン」や「ナンコおにぎり」を考えてみました。

このような提案を他の市に知ってもらうためには、プレス空知などの新聞に載ることも大切ですが、今の時代はSNSが一般的なので、道の駅のインスタグラムのアカウン



トを作って宣伝するのが良いと思います。
次にかもい岳のリニューアルを提案します。
1つ目はゴーカートやマウンテンバイク、バギーなどの夏のアクティビティを作ることでです。
2つ目は空知管内の名物や北海道の美味しいスイーツ、ラーメンなどを提供するフードエスの企画です。市とかもい岳の会社が手を組んだりクラウドファンディングで資金を調達することで実現できると思います。

このような提案から歌志内市が活性化して豊かになると思います。
このような提案から歌志内市が活性化して豊かになると思います。
2つ目は空知管内の名物や北海道の美味しいスイーツ、ラーメンなどを提供するフードエスの企画です。市とかもい岳の会社が手を組んだりクラウドファンディングで資金を調達することで実現できると思います。

市長コメント

今日は『ふるさと歌志内の将来、歌志内の活性化』をテーマに、皆さんにいろいろな意見や提案をいただきました。

現実的かつ具体的な提案で、さすが9年生という感想です。どれもこれからの歌志内に必要不可欠なものばかりで、大変素晴らしいと思いました。

歌志内も人口が昭和23年に4万6千人いましたが、現在は2670人になりました。なんとかこの人口減少を食い止めていかなければならないと思います。

皆さんから提案いただいたことをしっかりと職員と協議をして、皆さんの意見を参考にしながらまちづくりを進めていきたいと思います。

皆さんは、歌志内にとつての宝物です。ずっと歌志内にいてほしいですし、皆さんが歌志内に住んでいてよかったと思えるようなまちにする、歌志内から出て歌志内に戻りたいと思えるようなまちに



する、それが私たち市側としての使命であります。
今日は、貴重な時間を共有できましたこと、大変うれしく思います。
これから、受験勉強に追われる時期となりますが、体調万全の中で本番に臨むことができますよう、祈っております。がんばってください。
以上、皆さんに感謝を申し上げ、ご挨拶とします。ありがとうございました

にほんでいちばんちいさな フォトコンテスト2023 in 歌志内

フォトコンテストとは・・・四季折々の歌志内の魅力を市内外問わず多くの人に知ってもらうため、平成27年度から開催、今年で9回目となりました。

今年度は市内外から107点の応募があり、本市出身の写真家・上田正洋氏によって審査・選考され、歌志内の魅力を伝える作品が入選やカレンダー選出作品として選出されました。

今回はその作品の一部をご紹介します。なお、本市のホームページ内の「観光フォトコンテスト」のページからカレンダー付きの作品をダウンロードすることができますので、ダウンロードしてぜひご利用ください。



一般部門
優秀賞

「マーガレット揺れるスキー場」
(天野留美子さん)

入選作品決定！

〈ふるさと振興グループ〉



総合部門
最優秀賞

「真夜中の雷鳴」(shiotani.nさん)



インスタ部門
優秀賞

「光と影の交差」(ryo7192さん)

※リツイート部門の当選者の発表は、商品の発送をもって代えます。



あいかわ ゆうこ
相河 祐子さん
(本町)

◀職務代理者



かとう そのみ
加藤 園美さん
(中村)

◀委員長



しばた さちこ
柴田 幸子さん
(本町)

◀委員



おがわ まさよし
小川 正芳さん
(文珠)

◀委員

12月6日に開催された第4回定例市議会にて、任期満了(令和5年12月18日)に伴う選挙管理委員の選挙が行われ、4人の委員が当選されました。
改選後初めての選挙管理委員会において、委員長に加藤園美委員を、職務代理者に相河祐子委員をそれぞれ選出しました。
なお、今回の委員の任期は、令和9年12月18日までの4年間です。

〈選挙管理委員会 042・3212〉

市選挙管理委員
選出のお知らせ



令和5年度 まちづくり懇談会



はじめて行った「まちづくり懇談会」は、市民と行政が情報共有を図り、市民主体のまちづくりを推進するため、市民の皆さんと市長が直接意見交換を行う機会として、12月12日から17日にかけて、4日間、市内3か所で開催しました。

懇談会では、市が「本市のまちづくり」、「児童センター等一元化施設の建設」、「かもい岳スキー場及びかもい岳温泉の当面の動き」の情報提供について内容を説明し、参加された皆さんからは意見や質問、日ごろ抱えている困りごとなどを伺いました。

その主な質問の一部をご紹介します。

各会場でいただいたご意見・ご要望について（抜粋）

Q 若者の定住対策の一つとして市営住宅の定額家賃化により、中階層所得世帯の子育て世帯の定住促進が図られるのではないかと。

A 市営住宅の家賃設定は、応能応益家賃算定が基本ですが、子育て世帯等の定住対策として家賃の定額制度の導入を含め検討していきます。

Q うたみんにある現図書館については全て移転されるのか。

A 児童センター等一元化施設にしますが、本町地区の方がこれまで通り図書館の借り入れができるよう確保するとともに、バス待合所としてうたみんを活用していただけるよう、雑誌等の閲覧ができるよう現行の機能を残す予定です。

Q スキー場の資料では、スノーボードの山に見えるが、一般の方がスキーを滑る場所はあるのか。

A 中心はスキー利用者用となります。西側斜面については現状維持です（再開せず）。



Q シカやクマの出没に対する対策の状況と今後の対応について（猟友会との連携状況は）。

A 今年のシカの捕獲数は172頭、1頭につき、8千円の駆除費を猟友会に交付しています。クマの目撃情報件数は今年20件、クマの箱穴は現在実施していないが、いつでもできるように猟友会とは連携を図っています。

問い合わせ 企画広報グループ（市役所3階☎42-3214）

まちづくりアクションプラン



& リサーチ検討会議



～若手市職員による本市が目指す将来像やその実現性を検討し市長へ提案～

〈企画広報グループ〉



市では20代から30代の若手の市職員が「歌志内市総合計画」「歌志内市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の課題となっている人口減少対策や、本市の目指すまちづくりについて、市全体の現状整理や課題分析等を踏まえて検討する「アクションプラン & リサーチ」に取り組んでいます。

ます。

検討会議では、それぞれ2つのグループに分け、令和5年度はそれぞれ3回から4回程度、開催しました。

検討した主な内容は移住・定住対策となる、空き家になる前の住宅を登録する制度「空き家予備軍バンク」や、地域の活性化を目的とした「地域おこし協力隊員を各分野で募集」、冬場の除雪や夏場の草刈りなどの実働部隊「有償ボランティアの確保」などで、その実現性を高めるため、市内事業者や市内団体とのヒアリングを行いました。検討してきた内容は、市長とのヒアリングやプレゼンテーション形式での提案を行い、「目標達成のために施策に反映できるものは前向きに検討する」との回答がありました。今後、「市民が主体となるまちづくり」を推進し、市民の皆さまとともに明るく未来を築いていくため、若手市職員の発想も取り入れながら、まちづくりを推進して参ります。

歌志内／夢・まち未来会議

メンバーからの提案をテーマに第3回の会議を開催

市の将来や夢などを自由に語り合う「歌志内／夢・まち未来会議」の3回目の会議を12月1日に開催しました。

今回は、メンバーから提案のあった様々なテーマに沿って意見交換を行いました。「歌志内の魅力について」としたテーマでは、秋に開催された「雲海カフェ」を振り返り、300人もの来場者があったことから、複数のキッチンカーを呼ぶなど、次回に向けた改善点があげられました。

そのほか、チロルの湯・アリーナチロルの合宿誘致についての意見交換や、歌志内学園の児童、生徒が受験した全国学力・学習状況調査の結果が全国平均を上回るといった喜びの報告もありました。

〈企画広報グループ〉



第6回 あおぞら発表会

令和5年12月9日（土）
認定こども園あおぞら

☆☆☆ ほし組
「拙者は忍者チャレンジャー!」、
「好きなのに」、「幸せのサラダ」

🌈 にじ組
「聖徳太子」
「るろうの形代」

☁️ そら組
「め組のひと」
「年下の男の子」

😊 おひさま組
「ミッフィーとおともだち」

令和5年12月9日、こども園であおぞら発表会が行われ、園児たちは元気にお遊戯やベルの演奏、合唱を保護者の皆さんに披露しました。緊張でセリフが思い出せなかった子のフォローをする場面もあるなど、協力し合って成長する園児たちの、将来が楽しみになる一面が垣間見える発表会でした。

〈企画広報グループ〉




まちと施設を彩る
ペットボトルツリー

～社会福祉協議会、市共同募金委員会、楽生園、親愛の家、ウタピリカ共催 Smileプロジェクト～

令和5年12月10日、道の駅でペットボトルツリーワークショップ及び点灯式が行われ、きらきら輝く2mのペットボトルツリーとかわいいシマエナガのランタンが載った1mのペットボトルツリーが館内のコミュニティスペースに設置されました。



この企画はボランティア団体ウタピリカ（佐藤友美代表）と社会福祉協議会、市共同募金委員会がリサイクルと環境保護の大切さを広めながら、地域に笑顔を届けようと昨年からはじめた「Smileプロジェクト」によるもので、2回目となった今年は楽生園と親愛の家も参加しました。

道の駅でのワークショップと点灯式には市内外から約20人が集まり、完成したペットボトルツリーをスマホやカメラで撮影していました。

道の駅のペットボトルツリーは夕方に点灯し、令和6年1月7日まで設置される予定です。

〈企画広報グループ〉

協力隊とこいっしょに

こんにちは！協力隊員の高山です。歌志内に移住してから初めての新年を迎えます！協力隊として働き始めて半年が経ちますが、歌志内の新しい発見と魅力が次々と出てくるので、毎朝新鮮な気持ちで1日をスタートしています。市民の諸先輩方から耳にする情報は、とても貴重なことばかりです。先日は、「歌志内が山に囲まれた地形ゆえに、風水災害が少ない」ということを聞き、実際に今年の夏に大きな嵐は無く、歌志内のおだやかな気候に驚く半年でした。私の地元である関東では、台風や梅雨などの風水害に加え、春の嵐もあり、冬以外は風水害が度々起こります。歌志内でも風の強い日や、にわか雨もありますが、関東の台風や竜巻に比べれば、ごく小規模です。なかでも関東の竜巻は屋根や車を飛ばし、大変な被害になりますが、平地に



▲地域のイベントを撮影する高山さん（右）

起きやすい現象なので、山に囲まれた歌志内では竜巻は起きにくく、安全だと思えます。山に囲まれている恵みは他にもあります。特に、沢から沸く水が豊富なので、この水を何かに利用できたら良いと感じています。歌志内の自然の良さを残したまま活用できるアイディアがひらめくよう、常にアンテナを張っています！

〈地域おこし協力隊 高山〉



No.2



高齢者世帯等を対象に 福祉灯油代助成券を交付します

市では、前年同様、暖房用灯油価格が高止まりしていることから、令和6年1月1日以降引き続き市内に居住し、市民税非課税、市民税均等割りのみ課税の高齢者世帯等に対し在宅福祉の向上を図るため、暖房用灯油代の一部を助成します。該当すると思われる世帯は、今月号の折込チラシ（申請書）及び必要書類等を持参し、各地域特設会場または市役所福祉事業課にて手続き願います。

<福祉事業グループ 市役所2階 ☎42-3213>

●対象となる世帯

令和6年1月1日現在、市内に住所を有する方で、令和5年度市民税が非課税、市民税均等割りのみ課税であり、次のいずれかに該当する在宅世帯です。

- 高齢者世帯
全員が65歳以上（昭和34年1月1日以前に生まれた方）の世帯
- 重度心身障がい者世帯
身体障害者手帳1級または2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方がいる世帯
- ひとり親世帯
18歳以下（平成17年4月2日以降に生まれた方）の児童を扶養しているひとり親世帯

●対象とならない世帯

- 生活保護を受給している世帯
- 病院や社会福祉施設等に長期入院・入所している方
- 高齢者世帯で、子などの親族が別世帯であっても同居している世帯

●助成内容

1世帯あたり1万円の助成券1枚（申請日から令和6年3月31日まで有効）を交付します。

●持参するもの

申請書、印鑑、本人が確認できるもの（免許証、健康保険証など）、重度心身障がい者世帯（身体1・2級、療育A判定、精神1級）の場合は該当する手帳、委任状（申請者が同居の親族以外の場合）

●世帯員に令和5年1月2日以降本市へ転入された方がいる場合

転入された方の令和5年1月1日現在に居住していた市町村が発行する非課税証明書が必要となります。

●申請日時等

交付日	交付時間	交付場所	対象地区
1月17日(水)	10:00 ~ 11:00	上歌ストックヤード	上歌
	13:30 ~ 15:00	東光地区集会所	東光
	15:30 ~ 17:00	うたみん	本町
1月18日(木)	10:00 ~ 11:30	歌神地区集会所	歌神
	13:30 ~ 15:00	神威神楽岡地区集会所	神威
	15:30 ~ 17:00	道の駅	中村
1月19日(金)	10:00 ~ 11:30	社会福祉協議会	文珠第一、文珠第二
	13:30 ~ 15:00		新泉町、しらかば団地
	15:30 ~ 16:30	文珠第三町内会館	文珠第三
1月22日以降	8:30 ~ 17:15	市役所2階 福祉事業課窓口	全地区

※指定の受付日に申請できない場合は、市役所2階福祉事業課窓口で1月22日(月)から3月18日(月)までの間、随時受け付けます。



福祉灯油の対象世帯になりません

MOA美術館砂川・歌志内広域児童作品展表彰式

12月20日（水）、歌志内学園で子どもたちの美の心と豊かな感性を育てることを目的に行われているMOA美術館児童作品展の表彰式が行われ、左記の児童が表彰されました。

▽絵画の部

- ・歌志内市長賞 米安優志さん（6年）
- ・歌志内教育長賞 山崎莉愛さん（4年）
- ・歌志内市立病院院長賞 大友慈道さん（1年）

▽書写の部

- ・歌志内市長賞 熊谷梨々花さん（5年）
- ・歌志内教育長賞 石川晴基さん（3年）
- ・歌志内市立病院院長賞 田村和奏さん（6年）



〈学校教育グループ〉

令和5年度 火災予防作文コンクール

12月1日 歌志内学園校長室で表彰式

歌志内学園4年生を対象に

学校や家庭における火災予防の普及・啓発を図ることを目的として、火災予防作文コンクールを実施しました。応募

総数8編の中から最優秀賞、優秀賞を選考し、12月1日に表彰式を行いました。

▽最優秀賞 **山崎莉愛さん**

▽優秀賞 **土井虎汰郎さん**



▲山崎莉愛さん



▲土井虎汰郎さん

最優秀賞作品
「火事を起こさないくふう」

火事はいろんな所で発生しています。そんな火事が起こる原因はガスなどが爆発したり、火遊びをしたりストーブの前に物などを置いたり、火の近くに物を置いてそのままどこかに行ったりするのが原因で火事が起こるんだと思いました。予防をしても少し油断してしまい、火事が起こることもあるので油断せずこれから予防していきたいと思います。

色んな県で火事が起きて、家が焼けてなくなったり、人がまきこまれてしまったり、悲しい事故のニュースをテレビで初めて見たときに火の危険さを知りました。火事はいつどこで起きるのか分からないのでとてもこわいしどれだけ予防をしても火事が起

こってしまうことはないわけではないので、火事の原因を見直してしっかり対さくもしたいです。

みんながやるようなことでは、たとえば花火だと、水を用意してやること、子どもだけでやらすにお家の人や大人と花火をして楽しむのが大切だと思います。

ふだんは火についてたくさん考えることはなかったので、今回考えてみて、これからもしっかり予防しようと思いました。



▲表彰式の様子 (校長室)

冬期間の転倒に気を付けましょう

冬に転倒が増加する理由は、①冬は服装が厚着で動きにくくなるため、②寒さで筋肉が思うように動かなくなるためなどがあげられます。日ごろからストレッチなどの軽い運動を行い、転倒によるけがを予防しましょう。

●自宅での転倒防止チェック表

下記チェック項目が多いほど転倒の危険がありますので注意しましょう！

	転倒危険	対策
自宅	①家電製品などの電源コードや毛足の長いカーペットに引っかかる	①家電製品などの電源コードは部屋の壁に寄せましょう
	②布団や床に置いてある物につまずく	②部屋を整理整頓しましょう
	③寝起きやトイレに行くとき	③ゆっくりと慎重に行動しましょう
屋外	①凍結路面で転倒する	①滑り止め等をつけ、小さな歩幅で少し膝を曲げて、足裏全体でゆっくり歩きましょう
	②雪に足がとられる	②足元を十分に確認しましょう
		③時間に余裕を持った行動をしましょう
		④除雪された場所を歩きましょう



チェック項目	チェック
①照明がない	<input type="checkbox"/>
②床と壁が暗くなると見分けづらい	<input type="checkbox"/>
③荷物が置いてある	<input type="checkbox"/>
④家電製品の電源コードを壁に寄せていない	<input type="checkbox"/>
⑤じゅうたんやカーペットの段差がある	<input type="checkbox"/>
⑥手すりなどの伝うところがない	<input type="checkbox"/>

問い合わせ 警防・救急グループ (消防本部 ☎ 42-3255)



消防本部からのお知らせ

消防本部 ☎42・3255

屋根からの落雪に注意
しましよー！

毎年、道内では落雪により、ストーブやボイラーなどの給排気筒が埋まり、燃焼機器の不完全燃焼を起こす事案が相次いでいます。

また、給排気筒が埋もれた状態で、燃焼機器を使用すると、排気ガスが室内に流入し、

事故につながる恐れがあります。

このような事故を未然に防止するため、次のことに注意しましよー。

■注意するポイント

① 給排気筒の状態を定期的に点検し、こまめに除雪しましよー。

② 屋根の雪下ろしを行う際は、一人で行わず、安全を確保

し、灯油タンクや燃焼機器の給排気筒は避け、安全な場所に雪を下ろしましよー。

落雪に注意！



③ 燃焼機器の使用中に火が突然消えたり、異音や異臭がした際は給排気筒に何らかのトラブルが発生している

可能性があるため、すぐに使用を中止し、窓を開け換気を行い、専門業者へ点検を依頼しましよー。

給排気筒



点検と除雪をしましよー！

〈予防・保安グループ〉

普段着用している服装で、アラミド繊維（破れにくい）や難燃性（熱に強い）素材を使用しています。



活動服

礼式用の服装で、消防出初式その他に一般家庭査察や施設の立入検査などで着用します。



制服

夏服

火災現場や交通事故など災害時に着用します。隊員の安全性を高めるため、耐熱素材や反射テープを使用しています。



防火衣

救急出場時にコロナやインフルエンザウイルス、血液等から身を守るため着用します。また、その他にゴーグル、マスク、グローブをつけて活動します。



感染防止衣

次回～第19話 やけどの対処方法について

全国中学生人権

作文コンテスト

次代を担う中学生が、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身につけること及び入賞作品を国民に周知広報することによって、広く一般に人権尊重思想を根付かせることを目的とする「第42回全国中学生人権作文コンテスト」が実施されました。

札幌法務局滝川支局管内において、11校から301編の作品応募があり、受賞者が決定しました。

本年度入賞された生徒の名前と学年は次のとおりです。
▽滝川地区大会奨励賞
歌志内学園9年 米川理依子さん「在宅介護・暗闇の中にあるもの」



〈環境交通グループ〉

議会の動き

第4回定例会
12月6日から会期6日間で開催

承認された報告

■令和4年度歌志内市各会計歳入歳出決算の認定について

■同歌志内市病院事業会計決算の認定について

令和5年9月12日
決算審査特別委員会付託

これら2議案は、10月17日から3日間開催された委員会で審査の結果、原案どおり認定されました。

選挙管理委員及び同補充員の選挙

歌志内市選挙管理委員の任期満了に伴う選挙の結果、次のかたがたが当選しました。

■選挙管理委員

- ▽加藤園美氏（中村）
- ▽相河祐子氏（本町）
- ▽小川正芳氏（文珠）
- ▽柴田幸子氏（本町）

■補充員

- ▽折原智恵子氏（本町）
- ▽木本潤氏（文珠）
- ▽久道一夫氏（文珠）
- ▽紺野深雪氏（文珠）

なお、新しい選挙管理委員のかたがたを、本紙9ページでご紹介しています。

可決された議案

■歌志内市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び歌志内市特別職の職員の給与等の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国家公務員の一般職の職員の給与と改定に準じ、議会議員及び特別職の職員の期末手当の支給割合を改正しました。

■歌志内市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利

用等に関する法律等の一部を改正する法律（令和5年法律第48号）の公布による今後の健康保険証のマイナンバーカードへの一本化に備え、歌志内市福祉医療費助成事業の受給資格等の審査における手続きの簡素化を図るため、法律に基づく個人番号を利用した情報連携が行えるよう、関係条文を整備しました。

■歌志内市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について

国家公務員の給与と改定に準じ、給料月額、期末手当及び勤労手当の支給割合を改正するとともに、会計年度任用職員についても給料月額及び期末手当の支給割合を職員と同様に改正するため、関係条文を整備しました。

■歌志内市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和5年法律第31号）の公布に伴い、関係条文

を整備しました。

■歌志内市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令（令和5年総務省令第48号）の公布に伴い、蓄電池設備に係る基準及び固体燃料を使用した火気設備の見直しを行うなど、関係条文を整備しました。

■空知中部広域連合規約の変更について

空知中部広域連合の組織体制の強化を図るとともに安定的な業務運営を推進するため、規約の一部を変更しました。

■令和5年度歌志内市一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出予算に6340万9千円を追加し、予算総額を44億3139万円としました。補正予算の主な内容は次のとおりです。

【歳入】

▽低所得世帯臨時特別給付金の増

6300万円

▽戸籍総合管理システム運用事業に係るシステム改修委託料の増

377万3千円

▽ふるさと応援寄附一般経費に係る積立金の増

300万円

▽橋りょう改修事業調査設計委託料の減

4000万円

【歳入】

▽新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増

4000万円

▽ペンケ歌志内川河川改修費委託金の減

4000万円

▽戸籍情報システム整備補助金の増

771万1千円

▽ふるさと応援寄附金に係る積立金の増

300万円

▽財政調整基金繰入金の増

2000万円

▽繰越金の増

3000万円

■ 同歌志内市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算から15万6千円を減額し、予算総額を983万4千円としました。

■ 同歌志内市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算に18万3千円を追加し、予算総額を806万3千円としました。

■ 同歌志内市病院事業会計補正予算（第1号）

決算見込みを調整し、次のとおり補正しました。

▼ 収益的収支

収入は72万円を増額して6億1265万7千円に、支出は293万2千円を増額して6億6980万1千円としました。

今回の補正により当年度純損失は7066万1千円に、欠損金合計は8億6640万円となる見込みです。

休会中の審査として
付託・可決された議案

次の1件については、行政常任委員会（能登直樹委員長

・議長を除く全議員で構成）に付託され審査の結果、原案どおり可決されました。

■ かもい岳国際スキー場及びかもい岳温泉に係る固定資産税の減免の特例に関する条例の制定について

M・かもい岳株式会社がかもい岳国際スキー場リニューアルプロジェクトを実施するにあたり、市から取得したかもい岳国際スキー場及びかもい岳温泉に係る固定資産税の減免について要請があったことから、同社の経営の安定化並びに市民をはじめ広く利用者の健康増進を図るとともに観光の振興に資することを目的に、この条例を制定しました。

可決された意見書

■ 食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書

＜12月11日・議員提出＞
他2件の意見書が原案どおり可決され、厚生労働大臣や財務大臣などの各関係先に送付されました。

働きやすい介護の職場
認証制度について

「北海道働きやすい介護の職場認証制度」は、介護職場への人材の参入と定着の促進を図ることを目的とし、介護事業所における職員の人材育成や就労環境等の改善につながる取り組みについて、基準を満たした介護事業所に対し道が「認証」を付与する制度であり、令和4年度から運用を開始しました。

認証取得を目指す事業者は、基準達成に向け、セミナーや個別指導等の支援を無料で受けることができ、認証取得後は、道のホームページでの公表等により幅広く周知されることとなります。

▼ ホームページ (<https://www.kitanokai.go.net/certification/>)

▼ 問い合わせ 北海道保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課（☎011・204・5272）

＜保健介護グループ＞

大雪に備えましょう

本格的な雪の季節を迎えました。晴れた日の白銀の世界は素晴らしく、ウインタースポーツも楽しいですが、雪は時に災害を引き起こすおそろしい一面も持っています。

大雪による災害は主に、「冬型の気圧配置」や「発達した低気圧」、「北海道の沿岸に発生した小さな低気圧」によって起こります。

大雪になると立ち往生が発生したり、集中除雪による通行止めが実施される場合があります。大雪による交通障害が予想される場合、あらかじめ目的地までのルートを変更したり、場合によっては不要不急の外出自体の延期・取りやめを検討しましょう。

気象台が発表する大雪警報や、大雪に関する気象情報、今後の雪の予想などをホームページで公開していますので、これらの情報を活用し大雪に備えましょう。



▲北海道の積雪状況
(札幌管区HP)
QRコード



▲今後の雪 (気象庁HP)
QRコード

＜庶務グループ＞

問い合わせ 札幌管区気象台天気相談所 (☎ 011-611-0170)

低所得世帯臨時特別給付金

支給（追加給付）事業について

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯（市民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯）に対し、生活の支援を行うために一時金を給付します。

●支給金額

▽市民税非課税世帯 1世帯
あたり7万円

●支給対象者

令和5年12月1日（基準日）において、歌志内市の住民基本台帳に記録されている方で、次の①または②に該当する世帯の世帯主の方（ただし、当該世帯主が基準日以降に死亡した場合において、他の世帯構成者がいる場合は、その中から新たに当該世帯の世帯主となった方）

①令和5年度分の市民税が非課税である世帯

同一の世帯に属する世帯員全員が令和5年度分の市民税が非課税である世帯

②令和5年度分の市民税均等割のみ課税となる世帯

同一の世帯に属する者の中で、令和5年度分の市民税

均等割が課されている方がいる世帯で、市民税均等割以外の税が課されている方がいない世帯

※①、②とも市町村民税所得割が課税されている方等の扶養親族のみで構成される世帯は支給対象となりません。

●お知らせ通知または申請書類等の発送時期

対象となると思われる世帯には、令和5年12月中旬に書類を発送していますが、申請書類が届いていないが、本事業に該当すると思われる方は福祉事業グループまでご連絡ください。

●申請方法

①お知らせ通知世帯（令和5年12月支給済）

本給付金の対象世帯で、令和5年8～9月に低所得世

帯臨時特別給付金を歌志内市より受給し、世帯員に変更がない世帯。

②確認書・申請書送付世帯（要返送）

令和5年6月2日以降に歌志内市に転入した方がいる世帯及び世帯員に変更があった世帯等

●申請受付期限

令和6年2月29日まで受付
※くわしい内容や手続きについては、お問い合わせください。

▼問い合わせ 福祉事業グループ（市役所2階 ☎42・3213）



こんにちは!

保健介護グループ 宮野一斗です

はじめまして、11月から保健介護グループに配属になりました宮野一斗です。出身は砂川市で札幌学院大学を卒業後、見聞を広めたいという思いがあり、北海道を出て本州の物流関係の会社に就職しました。宮城県の仙台市で3年、千葉県の野田市で2年ほど物流に携わり、北海道に戻りたい気持ちがあったため思い切って転向し、ご縁があったため歌志内市役所でお世話になることになりました。

現在は保健介護の事務作業を主として勤めています。市役所の業務は前職と違うことばかりで、まだ右も左もわからないことばかりですが上司の方に業務を教えていただき、覚えている最中です。

趣味はドライブで休日は行ったことのない場所に行くことが多いです。初めて知る新しい発見を見つける度にわくわくします。

まだ不慣れですが市民の皆さんが保健介護のことで不安にならないよう業務に努めていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



〈企画広報グループ〉

高齢者虐待防止

～尊厳あるくらしの実現を目指して～

高齢になっても意思が尊重され、尊厳を持って生活することは誰もが望むことです。しかし、高齢者が家族や親族などから暴力を受ける、金銭を搾取されるなど人権を侵害される「高齢者虐待」が社会問題となっています。

虐待行為とは・・・

高齢者虐待には次の5つがあります。

●身体的虐待

暴力的行為などで、身体にあざ、痛みを与える行為や外部との接触を意図的、継続的に遮断すること。

▷**具体例** つねる、殴る、蹴る、無理やり食事を口に入れる、やけど・打撲をさせる、ベッドに縛り付けたり、意図的に薬を過剰に服用させたり、身体拘束、抑制をするなど。

●心理的虐待

脅しや侮辱などの言語や威圧的な態度、無視、嫌がらせ等によって精神的、情緒的苦痛を与えること。

▷**具体例** 怒鳴る、ののしる、悪口を言う。話しかけているのに意図的に無視をする。失敗などを嘲笑したり、人前で話し高齢者に恥をかかせるなど。

●性的虐待

本人との間で合意が形成されていない、あらゆる形態の性的な行為またはその強要をすること。

▷**具体例** 排泄の失敗に対して懲罰的に下半身を裸にして放置するなど。

●経済的虐待

本人の合意なしに財産や金銭を使用し、本人の希望する金銭の使用を理由なく制限すること。

▷**具体例** 日常生活に必要な金銭を理由なく渡さない、使わせない。本人の財産などを無断で売却する。年金や預貯金を本人の意思や利益に反して使用するなど。

●介護や世話の放棄・放任（ネグレクト）

意図的であるか、結果的であるかを問わず、介護や生活の世話をを行っている家族が、高齢者を衰弱させるような著しい減食または長時間の放置、養護者以外の同居人による虐待行為の放置など、養護を著しく怠ること。

▷**具体例** 入浴させず異臭がしたり、髪が伸び放題、皮膚が汚れている。水分や食事をじゅうぶん与えられないことで、空腹状態が長時間続き脱水症状や栄養失調状態にある。室内がごみだらけなど劣悪な環境で生活させるなど。

また、法的な定義には入れられていませんが、『セルフネグレクト（自己放任）』と呼ばれ、介護や医療サービスが必要な状態であるにも関わらず、支援やサービスの利用を拒み続ける高齢者も多く見られます。

これらのかたがたは、衣食住の管理が自分でできず、体調不良や認知症が進み、孤独死につながる危険性を含んでいます。

高齢者虐待を防止するために

高齢者虐待は家庭の中で起こることが多く、虐待をしている人はその認識がなく、また虐待されている人も家族をかばったりして発見が難しいのが現状です。高齢者虐待を防止するためには、早期発見・早期対応が極めて重要であり、社会全体で高齢者を見守ることが大切です。虐待かな？と感じることがあれば迷わずご連絡ください。また、介護者は介護を一人で抱え込まず、専門家に相談したり、介護サービスを利用するなど、日ごろの介護負担を軽くしましょう。

連絡先・相談窓口 保健介護グループ（市役所2階 ☎74-6616）